

平成 29 年度公益社団法人岐阜県栄養士会事業報告

公益 1 公衆衛生・健康づくり・食育推進事業

事業概要

栄養指導や食事指導に関し、県民参加の多種多様な活動をとおして、日常の食生活の質の向上に役立つ知識や実用技術の普及と、食事を含む生活習慣の見直しと改善を図ることにより、健康の保持増進と望ましい食生活の確立を支援する。また、栄養と食生活の改善を支援する保健、医療、福祉及び教育等の分野の各職種の連携・協働関係を築き、在宅療養者などの適正な食生活を支援する制度の整備などに取り組むことをとおして、食環境の整備を推進するものである。

I. 県民の健康の増進及び疾病の予防に資する事業【定款第 4 条第 1 項第 1 号】

1. 健康の保持増進及び疾病予防事業

事業内容

乳幼児期、青年期、壮年期、高年期の各世代の課題に合った食育活動を行い、栄養・食生活の改善を推進する。また、保健・医療・福祉及び食育などにおいて、異なった専門性を持つ職種間での情報共有、連携・協働関係を構築し、より質の高い活動を目指す。不特定多数の県民には、健康まつり等の機会を利用し健康情報を提供することにより、食環境の改善に努める。災害時には関係機関と協力し状況に応じた栄養・食生活支援活動を行う。財源は会費とする。

1-a 各世代の食育活動

■ 食をとおした子育て創生事業 離乳食教室（福祉事業部）

「親子で楽しくベジおやつ」食育講座（地域活動事業部）

乳児を持つ保護者を対象に、離乳食のすすめ方について正しい理解を深め、家庭での実践に導くことで、その後の望ましい食習慣の確立のために離乳食教室を開催した。継続して活動している幼児食農教育を広めるとともに、保護者には幼児期に必要な栄養と補食(おやつ)の摂り方について学ぶ場として、10月～11月に県内の保育園・幼稚園、合計5園(約230名)を対象に食育講座を行った。財源は会費及び参加費からとする。

■ 高校生への生活習慣病予防事業（下呂支部）

岐阜県立益田清風高校(下呂市)の文化祭において生徒及び保護者を対象にした生活習慣病予防の普及啓発を行った。対象者に、県民の健康実態や食生活に関する知識や情報を伝えることで自身の健康・食管理への関心を促し、将来に向けた食の自立を支援した。財源は会費からとする。

■ 介護予防、在宅療養者支援事業（栄養ケアセッション事業部）

地域栄養管理確保促進事業（県委託事業）にて高齢者の低栄養による要医療、要介護への移行を防止するため、栄養ミニ講座を実施し健康保持増進や健康寿命延伸につなげた。県南部4圏域における栄養ミニ講座は地域活動の会員を中心に栄養ケアセッション登録者が講師を務めた。また、在宅療養者食事・栄養支援推進事業（県補助事業）にて在宅療養者が自己の病状にあった適切な食事や栄養を普段の生活において摂り続けることができるよう、環境の整備・構築を行い、対象者及び家族への調理を含めた支援活動を行った。各圏域において医療機関及び居宅介護支援事業所の更なる連携に努めた。財源は県予算からとする。

1-b 健康栄養に関するセミナー及び講演

■ 食育・健康づくりに資する講演（企画総務部）

岐阜県栄養士会第5回定時総会(通算33回)を平成29年6月10日岐阜県水産会館にて開催した。

午後は記念講演「小瀬鶴飼の歴史と食文化」を行い、鶴飼いの歴史とともに県民の食生活の歴史及び食文化を知り学び地域の特色を理解出来た。財源は会費からとする。

■ 高齢者への食事・栄養に関するセミナー及び講演（栄養ケアセッション事業部）

日時	会議名	場所	関係団体
平成 29 年 6 月 27 日	第 1 回減塩推進委員会	下呂市民会館	下呂市健康医療課
7 月 10 日 10 月 26 日 平成 30 年 1 月 24 日	岐阜県保険者協議会	岐阜県福祉農業会館	岐阜県保険者協議会
7 月 1 日 10 月 18 日 11 月 8 日 平成 30 年 2 月 7 日	岐阜県国民健康保険団体連合会 保健事業支援・評価委員会	岐阜県福祉農業会館	岐阜県保険者協議会
平成 29 年 10 月 12 日	第 2 回減塩推進委員会	下呂市星雲会館	下呂市健康医療課
平成 29 年 11 月 15 日	第 36 回調理技術コンクール表彰式	岐阜産業会館	(一社)岐阜県調理師連合会
11 月 26 日	岐阜県青少年健全育成県民大会	関市わかさプラザ	(公社)岐阜県青少年育成県民会議
12 月 2 日	岐阜県糖尿病対策推進協議会 総会	岐阜県医師会館	岐阜県糖尿病対策協議会
12 月 9 日	薬食同源情報検討委員会	岐阜県薬剤師会館	(一社)薬剤師会
12 月 12 日	第 2 回岐阜県アレルギー疾患対策 推進協議会	岐阜県庁	岐阜県健康福祉部保健医療課
平成 30 年 1 月 15 日	岐阜県保険者協議会	岐阜県福祉農業会館	岐阜県保険者協議会
1 月 24 日	岐阜県保険者協議会	岐阜県福祉農業会館	岐阜県保険者協議会
1 月 24 日	可児市防災の会 JDA-DAT カーによる防災訓練	可児市帷子公民館	(公社)日本栄養士会 JDA-DAT リーダー
1 月 27 日	NPO 法人 CR-GNET 第 1 回全体 会議	岐阜県総合医療センター	NPO 法人岐阜心臓リハビリテーションネットワーク
2 月 8 日	第 4 回岐阜県 8020 運動推進協 議会及び岐阜県口腔保健支援セ ンター推進協議会	岐阜県庁	健康福祉部医療福祉連携 推進課
2 月 13 日	平成 29 年度第 1 回栄養業務検 討会における事業報告について	県庁 4 階 本部員連絡室	健康福祉部保健医療課
2 月 15 日	消費者と東海農政局との懇談会	ハートスクエア G	東海農政局消費・安全消費 生活課
2 月 17 日 2 月 18 日	第 2 回諮問会議	TKP 新橋汐留ビジネスセ ンター	日本栄養士会

2月21日	平成29年度地域食育推進事業に係る担当者会議	県庁6階南1会議室	農政部農産物流通課
3月9日	CKD医療連携会議	岐阜大学	CKD医療連携
3月6日	第3回減塩推進委員会	下呂市星雲会館	下呂市健康医療課

地域栄養管理促進事業（県委託事業）にて高齢者への低栄養講演会を岐阜圏域にて開催した。低栄養について正しく理解するため、早い時期よりアクティブシニアに栄養と運動の両立の介護予防に取り組むよう促した。出来るだけ多くの県民に参加してもらうため、ホームページや市町村の広報誌やフリーペーパーに掲載した。財源は会費及び受託金からとする。

1-c 県民への食事・栄養に関するイベント等

■ 岐阜県健康づくり提唱のつどい2017（公益事業部）

9月18日 OKB ふれあい会館 302 大会議室にて県民、会員対象に「しっかり食べて元気に長生き」をテーマにヤクルト(株)協力により健康づくり講演会を開催する。財源は日本栄養士会委託事業費からとする。

■ 岐阜市民健康まつり（岐阜市支部）

11月5日、岐阜市文化センターにて「第38回岐阜市民健康まつり」が開催され、岐阜市支部にて岐阜市民の健康相談・栄養相談を行い市民の健康・栄養に対する意識の向上や生活の質の向上を図った。財源は会費からとする。

■ 歯の健康フェスティバル（西濃支部）

6月4日、大垣城ホールにて大垣歯科医師会主催の歯の健康フェスティバルに参加し、食育ブースを設け、栄養・食事のアドバイスをを行い、大垣市民の方の健康維持増進に寄与した（参加者78名）。財源は会費からとする。

■ 生活習慣病からくる歯周病予防（可茂支部）

可茂管内高齢者サロン等で講話や調理実習を通して歯周病と生活習慣病予防活動を行った。財源は会費からとする。

■ 飛騨市福祉・ボランティアフェスティバル・高山市民健康まつり（飛騨支部）

飛騨福祉ボランティアフェスティバルにて飛騨市民への生活習慣病予防のための食と栄養に関する啓発活動を行った。指導媒体を用いて個別に指導することにより、健康増進の意識向上に向けた支援活動を行った。財源は会費からとする。

1-d 他団体との連携活動及び組織強化

■ 関係団体の行う各種健康づくりに関係する委員会・協議会への参加（企画総務部・栄養アクション事業部・岐阜市支部・下呂支部）

関係機関、関係団体における地域および健康づくりに関する委員会や会議に参画し、健康づくりや疾病重症化予防介護予防に関する事業の推進を通じて連携強化を図った。参加状況は下表のとおりである。財源は会費からとする。

1-e 災害時栄養・食生活支援

■ 災害時における県民の適切な支援のための体制整備強化（企画総務部・組織部）

災害時における支援体制整備及び県民の適切な栄養・食生活支援を目的とし、災害対策委員会において災害時の対策及び支援のための方針を決めた。（参加者6名）また、日本栄養士会開催のぎふD-DATスタッフ養成研修会を実施しリーダーを養成した。また、本会における非常災害時の体制強化を目的とした緊急時の連絡体制、初動マニュアル作りを行った。財源は会費からとする。

II. 栄養改善における学術及び技術の振興に資する事業【定款第4条第1項第2号】

1. 栄養改善における学術及び技術の振興事業

事業内容

県民の健康と栄養の実態調査及び資料の収集並びに研究及び技術開発をとおして食事・栄養の総合かつ実践的な学術及び技術の向上を図り栄養学と栄養改善を行う。財源は会費からとする。

1-a 各世代における食事实態調査及び研究

■ 大学生健康診断時における管理栄養士による栄養相談（栄養ケア・センター事業部）

平成30年2月中の10日間、岐阜大学新2年生・院生を対象に健康診断時において事前食事摂取調査を基に食事相談を実施し、生活習慣病予防の食生活改善や自立した生活を送れるよう支援を行った。また、展示ブースを設け情報提供も行った。意識調査を実施し学生の食生活改善へと繋げることが出来た。財源は大学予算からとする。

III. 各世代と障がい者の特性に応じた栄養改善に資する事業【定款第4条第1項第3号】

1. 各世代及び障がい者等に応じた栄養改善事業

事業内容

食事を含めた生活習慣の見直しや改善による日常の食生活の質の向上を目的に、管理栄養士・栄養士の実務的な専門性が直接反映される個別対応や、県民の健全な食生活を自立的に営む力をはぐくむために集団対応の食事・栄養管理支援を行う事業である。栄養ケア・センター・5圏域・事業所に栄養ケア・ステーションを配置し食育推進に向けた体制構築を図り、特定保健指導、県民・関係団体・企業等からの「栄養と食事」に関わる相談・指導・講演の依頼に応じ、食生活改善活動をとおしての食事・栄養管理支援及び啓発活動を行う。また、食と栄養に関して理解を促し、実践できる人材の育成を支援する。災害発生時に円滑に活動できるよう平時の防災活動を支援する。

1-a 特定健診・特定保健指導に係る事業

■ 特定保健指導の実施（栄養ケア・センター事業部）

特定保健指導を開催した。マニュアルや運営については主催者側と連携のうえ担当者が自らのスキル向上・知識習得に努め実施した。特定保健指導者の人材育成や確保に努め、会員へ情報提供を行った。財源は市町村予算からとする。

1-b 各世代が抱える疾病、病態栄養を理解し予防、治療に向けた個別指導、集団対応型の食事・栄養管理活動

■ 歯と健康フォーラム（栄養ケア・センター事業部）

11月3日ホテルグランヴェール岐山にて、口腔の健康づくり推進のための栄養と食事の推進啓発のために「歯と健康フォーラム」に参加し、栄養相談を行った。財源は会費からとする。

■ 世界糖尿病デー（栄養ケア・センター事業部）

11月19日岐阜グランドホテルにて、世界糖尿病デーイベントにて栄養相談を実施し重症化予防支援活動を行った。財源は会費からとする。

■ ホテルメニューの栄養価算定（栄養ケア・センター事業部）

旅館・ホテルが提供する献立700キロカロリーの栄養計算を行った。世界糖尿病デーでは「おいしく食べて健康に！食べ方のコツ」と題して糖尿病の食事について献立の説明を行い、岐阜グランドホテル調理長を交えて県民への糖尿病予防の啓発活動を行った。財源は岐阜県糖尿病対策推進協会からとする。

■ 健康づくりアドバイザー社会保険協会（栄養ケア・センター事業部）

社会保険協会会員に健康づくりアドバイザーとして生活習慣病・栄養成分表示栄養・栄養バランスについて講演を行い健康増進・疾病予防に努めた。財源は社会保険協会予算からとする。

■ 生活習慣病予防のための調理実習（栄養ケア・センター事業部）

男性料理教室や地域における食生活改善のための調理実習を開催し生活習慣病予防・重症化予防に努めた。財源は会費及び参加費からとする。

1-c 栄養ケア・ステーション事業の充実及び強化

県民の QOL 向上と健康寿命の延伸を図るため、5 圏域の栄養ケア・ステーション事業の充実と強化を図った。

■ 栄養ケアステーション研修会 (栄養ケアステーション事業部)

公益事業の充実のため 5 圏域の栄養ケアステーション登録者による事業内容の検討会・栄養ケアステーション会議を開催した。財源は会費及び参加費からとする。

■ 栄養ケアセンター及び 5 圏域栄養ケアステーション検討会 (栄養ケアステーション事業部)

栄養ケアセンターと県下 5 圏域栄養ケアステーションの組織強化のため年 3 回のコーディネーター会議を開催し、栄養ケアステーション登録者の拡大・拡充に努めた。財源は会費及び登録料からとする。

1-d 食と栄養に関する人材育成

東海北陸ブロック医療事業部間の連携を強化し、今後の目標とその達成に向けた取り組みを共有するために東海北陸ブロック研修会に参加した。(医療事業部)

財源は(公社)日本栄養士会および会費からとする。

■ 調理師試験に対する予備講習会協力事業 (栄養ケアステーション事業部)

(一社)岐阜県調理師会が開催する調理師試験受験予備講習会の講師を務めた。栄養学・食品学・調理理論を担当した。講習会実施にあたって、調理師試験の概要、趣旨、講師を行うに於ける注意事項等、共通理解を深め講義の充実に努めた。財源は(一社)岐阜県調理師協会予算からとする。

■ 介護予防人材育成 (栄養ケアステーション事業部)

地域栄養確保促進事業において介護ヘルパー、食生活改善推進協議会会員への健康寿命延伸のための食育講座を開催し、高齢者への「元気で長生き健康づくり」を担う人材を育成した。財源は、受託金からとする。

■ 災害食に関する人材育成 (組織部)

災害食に関する知識を普及するため、各団体からの依頼に応じ、ぎふ D-DAT リーダーを派遣し、実務研修を 2 回開催した。財源は受託金からとする。

1-e 防災に関する食事・栄養支援活動

県内外における災害を想定し、栄養・食生活支援活動内容及び体制を整備した。財源は会費からとする。

■ 災害時における対策及び支援について災害対策委員会開催 (企画総務部)

災害対策委員における災害対策、支援のための方針を決定し体制強化に努めるため、災害対策委員会を開催した。(参加者 6 名) 財源は会費からとする。

IV. 健康並びに食育に関する調査および啓発普及に資する事業【定款第 4 条第 1 項第 4 号】

1.健康並びに食育に関する調査および啓発普及に資する事業

事業内容

県民の栄養調査を実施したり、イベントをとおして健康づくり・健康に関する不安を聞いたりして課題を焦点化し、リーフレットを作成・配布し、情報の提供を行う。

■ 地域栄養管理確保促進事業における食事・栄養意識調査 (栄養ケアステーション事業部)

地域栄養管理確保促進事業における低栄養予防の普及状況を、初年度実施した団体に協力を依頼し、アンケートにより理解、意識に関する調査を行った。財源は会費及び受託金からとする。

■ 子ども食堂のための食育応援事業における食事・栄養意識調査 (地域活動事業部)

子ども食堂のための食育応援事業における実態把握をするため施設訪問、状況調査を開設事業所・団体に協力を依頼し、支部地域活動栄養士による調査を行った。財源は会費及び受託金からと

する。

■ 地域の魅力再発見食育推進事業における食事・栄養意識調査（加茂支部）

保護者と幼児を対象とした体験型料理教室を開催し、[地域の食品の価値]について啓発した。地域の郷土食や食文化、農産物への関心を深め、栄養のバランスのとれた食事や地域や国産品の安全性を知らせた。10月～1月までの期間に美濃加茂市内、加茂郡白川町内の保育園、子育て支援センター5か所68組の親子が参加した。財源は会費及び補助金からとする。

V 管理栄養士・栄養士の職業紹介に関する事業【定款第4条第1項第7号】

事業内容

高度な専門性を持つ管理栄養士・栄養士が適切な環境で活躍できるよう支援し、求人企業との連絡調整を行う。

1-a 医院への管理栄養士紹介、クリニック・事業所への栄養ケア事業者登録の協力依頼

■ 医院への管理栄養士の紹介（栄養ケアソリューション事業部）

栄養ケアソリューション登録の管理栄養士をクリニックからの依頼に応じて紹介した。財源は会費からとする。

■ クリニック・事業所への栄養ケア事業者登録の協力（栄養ケアソリューション事業部）

在宅療養者食事・栄養支援推進事業における医療機関・事業所の岐阜県栄養士会栄養ケアソリューション拡充に努めた。財源は会費及び受託金からとする。

1-b 管理栄養士紹介申込における講師紹介事業（栄養ケアソリューション事業部）

本会栄養士会ホームページ活用し、各事業所、各団体への講師を紹介する事業を行った。管理栄養士・栄養士による食育の講演や料理教室、栄養相談、イベントスタッフ、献立作成、栄養計算、レシピ作成、リーフレット作成のための栄養士を紹介した。財源は会費からとする。

VI その他本会の公益目的を達成するために必要な事業【定款第4条第1項第8号】

事業内容

地域社会全体の食環境の改善と健康増進を図るため、本会組織部と各支部長が合同会議を開き、情報共有を行うことで支部活動を活性化する。また上記以外に食と栄養をとおして県民の健康増進に寄与する活動のための企画運営を行う。健康づくりに関する情報を載せたホームページを掲載し不特定多数の県民へ情報提供を行う。財源は会費とする。

1-a 健康づくり・公衆衛生の向上に寄与する事業

■ 第5回定時総会記念講演（総務部）

平成29年6月10日（土）岐阜県栄養士会第5回定時総会にて「小瀬鶴飼の歴史と食文化」をテーマに鶴匠 足立 陽一郎氏を招き、記念講演を開催した。財源は会費からとする。

1-b 各部会・事業部会・支部会にて

■ 県民に向けた事業推進のための部会検討会（各部会・事業部会・支部会）

組織部・支部合同会議における事業のための運営会議を開催した。事業部・支部の活動が円滑に執り行われるよう役員会を開催した。（参加者10名）財源は会費からとする。

1-c 情報提供に関する活動

■ ホームページによる情報公開・リーフレット・パンフレット配布による情報提供

県民の健康増進に繋がる情報の発信源として、岐阜県栄養士会のホームページを運営し最新の情報発信に努めた。また、会員のスキルアップのための情報や研修会の予定などを掲載し、本会主催の研修会・イベントは情報誌などメディアを通して発信した。財源は会費からとする。

公益2 栄養・食生活に関する専門的教育、資質の向上事業

事業概要

管理栄養士・栄養士が栄養・食生活に関する専門的な知識を絶えず習得し、資質の向上を目指すことにより、県民への栄養・食生活支援を正しく効果的に行うことができ、ひいては公衆衛生の向上に寄与することとなる。なお、当該事業は会員に限らず管理栄養士・栄養士であればだれでも参加できる。

I. 栄養改善、健康づくりに関する刊行物の発行及び調査研究事業【定款第4条第1項第5号】

1. 栄養改善、健康づくりに関する事業

事業内容

食と栄養に関する知識、健康づくりに関する情報を載せた本会ホームページや会報をとおして不特定多数の県民へのコミュニケーションを図り、それによって実践を促す。

1-a 情報誌

■ 栄養士会だよりの発行（広報部）

岐阜県栄養士会の事業内容・各事業部、支部の活動状況を会員に伝え、会への理解を深めるため、会報「栄養士会だより」を年に3回発行した。必要に応じて関係機関に配布し、事業の周知を行った。財源は会費からとする。

■ ホームページの運営（広報部）

ホームページをリニューアルし、見やすいレイアウトに変更した。また、目的に応じたレシピを掲載し、それを簡単に取り出せるようにし、県民の健康増進に役立つように努めた。会員には、スキルアップのための生涯教育研修会や事業部主催の実務研修会の開催案内を掲載し、会員がスマートフォン端末からホームページを活用できるようメルマガ配信やweb運営を進めた。財源は会費からとする。

1-b 栄養改善学会

栄養学の進歩と栄養改善に資することを目的に岐阜県栄養改善学会を開催。演題発表と特別講演を開催し、管理栄養士・栄養士の質の向上、知識を習得により日常の業務改善に役立てるよう支援した。

■ 第26回岐阜県栄養改善学会（研修部）

平成30年2月10日岐阜県水産会館にて、第26回岐阜県栄養改善学会を開催した。岐阜県総合医療センター 歯科口腔外科部長 石丸純一先生を招き、歯周病について学んだ。財源は賛助会員会費及び会費からとする。

II. 管理栄養士・栄養士の資質の向上を図る研究会及び研修会に関する事業【定款第4条の第1項第6号】

1. 管理栄養士・栄養士の人材育成に関する事業

事業内容

専門教育機関において基礎知識を習得した管理栄養士・栄養士が、社会での活動において必要な応用力や最新情報を得たり、会員同士の交流によって得られる事例から新たな課題や対応を学ぶ場を提供したりする。流動的な食環境に柔軟に対応できるよう、食と栄養・健康に関する各種研修会及び講習会を提供し、資質の向上に努める指導者の支援を行う。また栄養学の実践と研究を結び付け、科学的根拠をもとに活動が行えるように、栄養改善に関する研究と実践を推進する。

1-a 生涯教育研修会などのセミナー

栄養食生活に関する専門的教育と資質向上を目指し、生涯教育研修会等のセミナーを開催。会員のニーズに合わせた研修の場を提供し、会員のメリットを高めるとともに、会員同士の交流、情報提供の場とした。財源は会費及び参加費からとする。

■生涯教育研修会 (研修部・各事業部・各支部)

平成 26 年度より新制度となった生涯教育で管理栄養士・栄養士の基幹をなす研修事業。4 年目の平成 29 年度の基本研修は食事管理・栄養ケアプロセスとリスクマネジメント、関連法規を中心に実施した。その他、各支部・職域事業部において、さらに特化される知識・技術の習熟のための実務研修・演習を下表のとおり開催した。財源は会費及び参加費からとする。

開催日	主催	参加	内容	場所
6 月 8 日	YNN の会	31 名	<u>カルコペニアの診断と要因及び改善に有用な栄養素</u>	岐北厚生病院
6 月 10 日	(公社) 岐阜県栄養士会・第 5 回定時総会	102 名	小瀬鵜飼の歴史と食文化	水産会館 1F 大会場
6 月 17 日	飛騨・下呂支部合同	27 名	<u>食物アレルギー</u>	高山総合福祉センター
6 月 24 日	地域活動・福祉事業部合同	24 名	<u>体にやさしい介護食</u>	善師野公民館(犬山農芸)
7 月 8 日	東濃支部	16 名	<u>母子栄養について</u>	恵那市民会館 会議室
7 月 15 日	医療・福祉事業部合同	99 名 60 名	<u>糖尿病患者に対する栄養療法：最近の知見と今後の課題</u> <u>「糖尿病」症例検討</u>	岐阜県総合医療センター
7 月 29 日	研修教育事業部	10 名 10 名 6 名	<u>食事管理プロセス(献立計画、実施献立、献立評価・食事管理の改善)</u> <u>栄養ケアプロセス(個人を対象とした栄養指導(栄養介入))</u> <u>(演習) 栄養ケアプロセス(個人を対象とした栄養指導(栄養介入))</u>	水産会館
8 月 7 日	学校健康教育事業部	7 名	<u>学校で取り組む食育-PDCA サイクルに基づいた取組方法</u>	本巣市糸貫ぬくもりの里
8 月 19 日	ぎふ D-DAT	17 名 17 名	<u>栄養アセスメント</u> <u>非常時の食事提供</u>	市立美濃病院 みの健康ホール
8 月 26 日	岐阜市・岐阜・西濃支部・公衆衛生事業部合同	41 名	<u>素敵にコミュニケーション</u>	東邦ガス岐阜営業所
9 月 14 日	YNN の会	23 名	<u>リハビリテーション栄養～理論を理解し、その栄養を実践する～</u>	岐北厚生病院
9 月 16 日	岐阜市・岐阜・西濃・東濃支部合同	36 名 20 名	<u>「食物アレルギー」とことんアレルギー</u> <u>「食物アレルギー」とことんアレルギー</u>	東邦ガス岐阜営業所会議室
9 月 18 日	提唱のつどい(ヤクルト)	122 名	<u>食物アレルギー</u> <u>『お家で最後まで元気に口から食べるため』</u>	OKB ふれあい会館 302 号

9月23日	研修部	12名 12名 7名 7名	栄養ケアプロセス(集団を対象とした栄養相談) 栄養ケアプロセス(栄養指導時と必要な献立と調理) 栄養管理・給食管理のリスクマネジメント 関係法規	水産会館
10月14日	飛騨・下呂支部合同	21名	対象者に合わせた効果的な情報提供者	一之宮公民館
10月21日	中濃・可茂支部・公衆衛生事業部合同	20名	低栄養予防のための食事について	市立美濃病院 みの健康ホール
11月16日	YNNの会	17名	栄養のトピックス～疾患別から術前術後～	岐北厚生病院
11月23日	日本栄養士会・日清オリオグループ	122名	高齢社会における油脂の役割～高齢者の栄養補給から物忘れ防止まで～ 中鎖脂肪酸の脳機能への影響について	OKB ふれあい会館
12月3日	YNNの会	52名	YNNの会 特別講演『フレイル・サルコペニアの栄養管理』～リハビリテーション栄養～	中部電力 岐阜支店
12月9日	医療・福祉事業部合同	47名 60名	対人関係スキル「高齢者・障がい者とのコミュニケーション」 透析患者の栄養管理	中濃厚生病院
平成30年2月10日	(公社)岐阜県栄養士会・第26回岐阜県栄養改善学会	78名	管理栄養士に求められる口腔の基礎知識	岐阜県水産会館 1F 大会場
3月17日	医療・研究教育事業部合同	39名 68名	「衛生管理～HACCPから医療監視の実際まで～」 外科疾患と栄養「周術期の栄養管理」	OKB ふれあい会館

※研修会参加者〇〇人のうち生涯教育認定取得者〇〇人

■管理栄養士国家試験受験準備支援 (総務部)

管理栄養士国家試験受験準備のための情報を提供する。財源は会費からとする。

1-b 専門指導者育成研修

■ 食育人材育成 (公益事業部)

日本栄養士会委託事業における「生活習慣病予防のための食生活セミナー」を開催した。高齢社会における油脂の役割をテーマに栄養食事療法について理解し、効果的な栄養の指導を行うようスキル向上に努める。財源は会費及び(公社)日本栄養士会委託金からとする。

■ 在宅訪問栄養指導専門相談員育成 (栄養ケアセッション事業部)

在宅訪問栄養指導専門相談員の養成・育成を継続し各圏域にて育成講習会を開催。実践で活躍できるスキルアップを目的とし、料理講習会や個別栄養指導をとおして在宅療養者の支援できる専門相談員の育成に努めた。財源は会費及び受託金からとする。

■ 介護予防指導者育成 (栄養ケアセッション事業部)

介護予防指導者を育成するため、摂食・嚥下機能、認知症、低栄養予防、褥瘡、サルコペニア等を理解し、高齢者一人ひとりに適した栄養指導を実践できる人材の育成に努めた。財源は会費及び受託金からとする。

■ ぎふD-DATスタッフ研修 (企画総務部・組織部)

災害時における支援活動、災害支援対策の強化のため、ぎふD-DATスタッフを育成し、災害支援に必要なスキルを身に着けるための研修を行った。災害時緊急対策マニュアルを習得し、緊急時

の行動できるスタッフの養成に努めた。(参加者10名) 財源は会費からとする。

1-c その他専門栄養士育成

全国リーダー研修会・東海北陸ブロック研修会における管理栄養士の指導者育成を行った。

1-d 就職前セミナー

栄養士として就職を希望する学生に向けて本会の活動内容を説明し、各職域ごとにブースを設け学生との直接対話を通し、栄養士業務に関する相談を受けた。

■ 就職前セミナー (組織部)

大学生への就職前セミナーを開催した。(参加者36名) 財源は会費からとする。

法人 法人運営に関する事業

事業概要

本会は公益事業を実施する団体であり、法人運営の基本は、公益目的事業の旺盛な展開をとおして公益の目的を達成する基盤として、機動的な意思決定と責任ある執行、健全な財務運営を確保することにある。そのための適切な法人運営を心がける。

I. 会務運営に関する取り組み

総会、理事会などを定期的で開催し、事業の充実を図る。各種事業の企画、本会の政策立案能力の向上のための事業部の整備、諮問会議・地区栄養士会長会議・各種委員会などの充実した体制の整備と運営を行う。

1-a 総会、理事会、執行部会、支部長会議、東海北陸会長会議の適切な運営

1-b 日栄総会、諮問会議、日栄関連会議等、法人運営に関連した取組

II. 会員に関する取り組み

会員活動の活性化に向けた支援活動や業務支援システム(生涯教育受講管理への対応を含む)の円滑な運用、保守管理、会員外である就業栄養士の発掘、支援、個々人の学習記録の管理などを行う。

1-a 会員増及び定着化

1-b ホームページによる情報提供として会員専用ページの充実とメールマガジンの導入を行った。

III. その他必要な取り組み

その他流動する情勢に的確に対応して、法人運営上必要な取り組みなどを実施する。

1-a 事務局体制の強化

1-b 日本栄養士会との業務支援システム等における連携強化

貸借対照表

平成30年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,326,726	4,585,625	-1,258,899
未収入金	146,850	505,960	-359,110
流動資産合計	3,473,576	5,091,585	-1,618,009
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産	6,445,285	6,445,477	-192
基本財産合計	6,445,285	6,445,477	-192
(2) 特定資産			
特定資産	5,095,791	5,095,282	509
特定資産合計	5,095,791	5,095,282	509
(3) その他固定資産			
什器備品	9	9	0
電話加入権	72,500	72,500	0
保証金	144,180	144,180	0
その他固定資産合計	216,689	216,689	0
固定資産合計	11,757,765	11,757,448	317
資産合計	15,231,341	16,849,033	-1,617,692
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	234,000	107,850	126,150
前受会費	30,000	119,000	-89,000
本部預り金	0	321,481	-321,481
その他預り金	764,892	644,831	120,061
流動負債合計	1,028,892	1,193,162	-164,270
負債合計	1,028,892	1,193,162	-164,270
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	6,445,285	6,445,477	-192
(うち特定資産への充当額)	5,095,791	5,095,282	509
正味財産合計	14,202,449	15,655,871	-1,453,422
負債及び正味財産合計	15,231,341	16,849,033	-1,617,692

正味財産増減計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	7,248,500	7,194,500	54,000
受取入会金	71,000	77,000	-6,000
正会員受取会費	5,947,500	5,797,500	150,000
賛助会員受取会費	1,230,000	1,320,000	-90,000
事業収益	12,646,631	15,350,564	-2,703,933
受託事業収益	7,789,631	9,547,564	-1,757,933
日本栄養士会	1,015,242	987,096	28,146
ｼﾝｸﾞﾙﾌﾞﾙｯﾌﾟ調理補助事業	0	1,054,404	-1,054,404
調理師試験予備講習会講師紹介	263,257	305,818	-42,561
栄養ケア・ステーション事業	2,001,656	1,167,462	834,194
職域事業部事業・支部事業部事業	97,676	0	97,676
幼児食農教育	91,800	82,080	9,720
ｼﾝｸﾞﾙﾌﾞﾙｯﾌﾟ高齢者活躍事業	0	700,704	-700,704
介護予防指導事業	0	250,000	-250,000
地域栄養管理確保促進事業	3,500,000	5,000,000	-1,500,000
子ども食堂	820,000	0	820,000
補助事業収益	4,842,000	5,800,000	-958,000
在宅療養事業	4,500,000	5,800,000	-1,300,000
介護予防指導事	250,000	0	250,000
農政地域の魅力	92,000	0	92,000
栄養ケア・ステ登録料収益	15,000	3,000	12,000
研修費収益	1,613,749	1,713,022	-99,273
生涯教育研修会	1,613,749	1,491,122	122,627
研修費	0	221,900	-221,900
雑収益	141,348	186,974	-45,626
手数料等収益	140,758	184,249	-43,491
受取利息	590	2,725	-2,135
経常収益計	21,650,228	24,445,060	-2,794,832
(2) 経常費用			
事業費	19,446,086	18,884,155	561,931
給与手当	7,011,073	6,162,887	848,186
福利厚生費	634,523	553,253	81,270
旅費交通費	1,126,838	1,337,877	-211,039
通信運搬費	935,705	996,338	-60,633
消耗品費	1,266,699	1,378,105	-111,406
使用料・賃借料	3,637,714	3,246,910	390,804
諸謝金	3,064,400	3,392,570	-328,170
支払手数料	22,578	11,724	10,854
水道光熱費	14,744	4,294	10,450
会議費	307,117	312,124	-5,007
印刷製本費	819,686	656,737	162,949
広告費	333,480	0	333,480
雑費	5,616	0	5,616
保守料	202,770	716,640	-513,870
諸会費	34,534	35,000	-466
渉外費	28,609	79,696	-51,087
管理費	3,786,076	5,554,745	-1,768,669
総会費	257,881	166,313	91,568
役員会費	0	155,174	-155,174
会議費	99,930	145,100	-45,170
旅費交通費	81,628	8,740	72,888
給与手当	1,948,163	2,774,788	-826,625
顧問料	267,268	366,205	-98,937
通信運搬費	236,671	352,764	-116,093
福利厚生費	470,120	556,588	-86,468
消耗品費	17,423	59,776	-42,353
水道光熱費	38,756	50,542	-11,786
支払手数料	22,942	38,936	-15,994
賃借料	281,354	728,751	-447,397
租税公課	4,015	4,400	-385
雑費	0	5,000	-5,000
諸会費	17,666	30,000	-12,334
渉外費	2,839	5,000	-2,161
保守料	39,420	106,668	-67,248
経常費用計	23,232,162	24,438,900	-1,206,738
評価損益等調整前当期経常増減額	-1,581,934	6,160	-1,588,094
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-1,581,934	6,160	-1,588,094
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
過年度修正益	-128,512	0	-128,512
経常外費用計	-128,512	0	-128,512
当期経常外増減額	128,512	0	128,512
当期一般正味財産増減額	-1,453,422	6,160	-1,459,582
一般正味財産期首残高	15,655,871	15,649,711	6,160
一般正味財産期末残高	14,202,449	15,655,871	-1,453,422
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	14,202,449	15,655,871	-1,453,422

正味財産増減計算書内訳表

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的会計			法人会計	合 計
	公1	公2	小 計		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取会費	3,261,825	362,425	3,624,250	3,624,250	7,248,500
受取入会金	31,950	3,550	35,500	35,500	71,000
正会員受取会費	2,676,375	297,375	2,973,750	2,973,750	5,947,500
賛助会員受取会費	553,500	61,500	615,000	615,000	1,230,000
事業収益	12,646,631	1,613,749	14,260,380	0	14,260,380
受託事業収益	7,789,631	0	7,789,631	0	7,789,631
日本栄養士会	1,015,242	0	1,015,242	0	1,015,242
調理師試験予備講習会講師紹介	263,257	0	263,257	0	263,257
栄養ケア・ステーション事業	2,001,656	0	2,001,656	0	2,001,656
職域事業部事業・支部事業部事業	97,676	0	97,676	0	97,676
幼児食農教育	91,800	0	91,800	0	91,800
地域栄養管理確保促進事業	3,500,000	0	3,500,000	0	3,500,000
子ども食堂	820,000	0	820,000	0	820,000
補助事業収益	4,842,000	0	4,842,000	0	4,842,000
在宅療養事業	4,500,000	0	4,500,000	0	4,500,000
介護予防指導事	250,000	0	250,000	0	250,000
農政地域の魅力	92,000	0	92,000	0	92,000
栄養ケア・ステ登録料収益	15,000	0	15,000	0	15,000
研修費収益	0	1,613,749	1,613,749	0	1,613,749
生涯教育研修会	0	1,613,749	1,613,749	0	1,613,749
雑収益	0	0	0	141,348	141,348
手数料等収益	0	0	0	140,758	140,758
受取利息	0	0	0	590	590
経常収益計	15,908,456	1,976,174	17,884,630	3,765,598	21,650,228
(2) 経常費用					
事業費	17,425,675	2,020,411	19,446,086	0	19,446,086
給与手当	5,608,858	1,402,215	7,011,073	0	7,011,073
福利厚生費	571,070	63,453	634,523	0	634,523
旅費交通費	1,031,331	95,507	1,126,838	0	1,126,838
通信運搬費	840,104	95,601	935,705	0	935,705
消耗品費	1,236,641	30,058	1,266,699	0	1,266,699
使用料・賃借料	3,560,710	77,004	3,637,714	0	3,637,714
諸謝金	2,989,414	74,986	3,064,400	0	3,064,400
支払手数料	13,932	8,646	22,578	0	22,578
水道光熱費	10,410	4,334	14,744	0	14,744
会議費	165,989	141,128	307,117	0	307,117
印刷製本費	819,686	0	819,686	0	819,686
広告費	333,480	0	333,480	0	333,480
雑費	5,616	0	5,616	0	5,616
保守料	187,920	14,850	202,770	0	202,770
諸会費	28,000	6,534	34,534	0	34,534
渉外費	22,514	6,095	28,609	0	28,609
管理費	0	0	0	3,786,076	3,786,076
総会費	0	0	0	257,881	257,881
会議費	0	0	0	99,930	99,930
旅費交通費	0	0	0	81,628	81,628
給与手当	0	0	0	1,948,163	1,948,163
顧問料	0	0	0	267,268	267,268
通信運搬費	0	0	0	236,671	236,671
福利厚生費	0	0	0	470,120	470,120
消耗品費	0	0	0	17,423	17,423
水道光熱費	0	0	0	38,756	38,756
支払手数料	0	0	0	22,942	22,942
賃借料	0	0	0	281,354	281,354
租税公課	0	0	0	4,015	4,015
諸会費	0	0	0	17,666	17,666
渉外費	0	0	0	2,839	2,839
保守料	0	0	0	39,420	39,420
経常費用計	17,425,675	2,020,411	19,446,086	3,786,076	23,232,162
評価損益等調整前当期経常増減額	-1,517,219	-44,237	-1,561,456	-20,478	-1,581,934
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-1,517,219	-44,237	-1,561,456	-20,478	-1,581,934
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
過年度修正益				-128,512	-128,512
経常外費用計				-128,512	-128,512
当期経常外増減額				128,512	128,512
当期一般正味財産増減額	-1,517,219	-44,237	-1,561,456	108,034	-1,453,422
一般正味財産期首残高					15,655,871
一般正味財産期末残高					14,202,449
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					0
指定正味財産期首残高					0
指定正味財産期末残高					0
III 正味財産期末残高					14,202,449

収支計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会費収入	8,105,000	7,248,500	856,500
入会金収入	80,000	71,000	9,000
正会員会費収入	6,375,000	5,947,500	427,500
賛助会員会費収入	1,650,000	1,230,000	420,000
事業収入	11,397,000	12,646,631	-1,249,631
受託事業収入	6,550,000	7,789,631	-1,239,631
日本栄養士会	750,000	1,015,242	-265,242
ｼﾝﾌﾟﾙｰｶﾌﾞ 弘地域事業①	300,000	0	300,000
調理師試験予備講習会講師紹介	300,000	263,257	36,743
ｼﾝﾌﾟﾙｰｶﾌﾞ 高齢活躍人材育成事業②	800,000	0	800,000
栄養ケア・ステーション事業	500,000	2,001,656	-1,501,656
職域事業部事業・支部事業部事業	0	97,676	-97,676
幼児食育・食農事業	400,000	91,800	308,200
岐阜県地域栄養管理確保促進事業	3,500,000	3,500,000	0
子ども食堂	0	820,000	-820,000
補助事業収入	4,842,000	4,842,000	0
在宅療養事業	4,500,000	4,500,000	0
岐阜県介護予防推進指導者養成研修事業	250,000	250,000	0
農産・地域の魅力再発見食育推進事業	92,000	92,000	0
栄養ケア・ステ登録料収入	5,000	15,000	-10,000
研修費収入	700,000	1,613,749	-913,749
生涯学習研修会収入	700,000	1,613,749	-913,749
雑収入	100,000	141,348	-41,348
手数料等収入	100,000	140,758	-40,758
受取利息収入	0	590	-590
事業活動収入計	20,302,000	21,650,228	-1,348,228
2. 事業活動支出			
事業費支出	16,162,000	19,446,086	-3,284,086
給与手当支出	5,515,000	7,011,073	-1,496,073
福利厚生費支出	59,000	634,523	-575,523
旅費交通費支出	946,000	1,126,838	-180,838
通信運搬費支出	1,078,000	935,705	142,295
消耗品費支出	1,276,000	1,266,699	9,301
賃借料支出	2,801,000	3,637,714	-836,714
諸謝金支出	3,138,000	3,064,400	73,600
支払手数料支出	17,000	22,578	-5,578
水道光熱費支出	2,000	14,744	-12,744
会議費支出	62,000	307,117	-245,117
印刷製本費支出	615,000	819,686	-204,686
広告費支出	0	333,480	-333,480
雑費支出	251,000	5,616	245,384
保険料支出	15,000	0	15,000
保守費支出	44,000	202,770	-158,770
諸会費支出	29,000	34,534	-5,534
渉外費支出	41,000	28,609	12,391
租税公課支出	273,000	0	273,000
管理費支出	4,140,000	3,786,076	353,924
総会費支出	350,000	257,881	92,119
役員会費支出	245,000	0	245,000
会議費支出	0	99,930	-99,930
旅費交通費支出	45,000	81,628	-36,628
給与手当支出	2,395,000	1,948,163	446,837
通信費支出	240,000	236,671	3,329
顧問料支出	300,000	267,268	32,732
福利厚生費支出	0	470,120	-470,120
消耗品費支出	100,000	17,423	82,577
水道光熱費支出	30,000	38,756	-8,756
支払手数料支出	10,000	22,942	-12,942
賃借料支出	300,000	281,354	18,646
租税公課支出	10,000	4,015	5,985
負担金支出	40,000	0	40,000
雑費支出	5,000	0	5,000
寄付金支出	10,000	0	10,000
諸会費支出	10,000	17,666	-7,666
渉外費支出	40,000	2,839	37,161
保守料支出	0	39,420	-39,420
予備費支出	10,000	0	10,000
事業活動支出計	20,302,000	23,232,162	-2,930,162
事業活動収支差額	0	-1,581,934	-1,581,934
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	0	-1,581,934	-1,581,934
前期繰越収支差額	0		
次期繰越収支差額	0		

収支計算書内訳表

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	公益目的会計			法人会計	合 計
	公1	公2	小 計		
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
会費収入	3,261,825	362,425	3,624,250	3,624,250	7,248,500
入会金収入	31,950	3,550	35,500	35,500	71,000
正会員会費収入	2,676,375	297,375	2,973,750	2,973,750	5,947,500
賛助会員会費収入	553,500	61,500	615,000	615,000	1,230,000
事業収入	12,646,631	0	12,646,631	0	12,646,631
受託事業収入	7,789,631	0	7,789,631	0	7,789,631
日本栄養士会	1,015,242	0	1,015,242	0	1,015,242
調理師試験予備講習会講師紹介	263,257	0	263,257	0	263,257
栄養ケア・ソリューション事業	2,001,656	0	2,001,656	0	2,001,656
隣域事業部事業・支部事業部事業	97,676	0	97,676	0	97,676
幼児食農教育・食農事業	91,800	0	91,800	0	91,800
岐阜県地域栄養管理確保促進事業	3,500,000	0	3,500,000	0	3,500,000
子ども食堂	820,000	0	820,000	0	820,000
補助事業収入	4,842,000	0	4,842,000	0	4,842,000
在宅栄養事業	4,500,000	0	4,500,000	0	4,500,000
岐阜県介護予防推進指導者養成研修事業	250,000	0	250,000	0	250,000
農政・地域の魅力再発見食育推進事業	92,000	0	92,000	0	92,000
栄養ケア・スナ登録料収入	15,000	0	15,000	0	15,000
研修費収入	0	1,613,749	1,613,749	0	1,613,749
生涯学習研修会収入	0	1,613,749	1,613,749	0	1,613,749
雑収入	0	0	0	141,348	141,348
手数料等収入	0	0	0	140,758	140,758
受取利息収入	0	0	0	590	590
事業活動収入計	15,908,456	1,976,174	17,884,630	3,765,598	21,650,228
2. 事業活動支出					
事業費支出	17,425,675	2,020,411	19,446,086	0	19,446,086
給与手当支出	5,608,858	1,402,215	7,011,073	0	7,011,073
福利厚生費支出	571,070	63,453	634,523	0	634,523
旅費交通費支出	1,031,331	95,507	1,126,838	0	1,126,838
通信運搬費支出	840,104	95,601	935,705	0	935,705
消耗品費支出	1,236,641	30,058	1,266,699	0	1,266,699
賃借料支出	3,560,710	77,004	3,637,714	0	3,637,714
諸謝金支出	2,989,414	74,986	3,064,400	0	3,064,400
支払手数料支出	13,932	8,646	22,578	0	22,578
水道光熱費支出	10,410	4,334	14,744	0	14,744
会議費支出	165,989	141,128	307,117	0	307,117
印刷製本費支出	819,686	0	819,686	0	819,686
広告費支出	333,480	0	333,480	0	333,480
保守費支出	187,920	14,850	202,770	0	202,770
雑支出	5,616	0	5,616	0	5,616
諸会費支出	28,000	6,534	34,534	0	34,534
渉外費支出	22,514	6,095	28,609	0	28,609
管理費支出	0	0	0	3,786,076	3,786,076
総会費支出	0	0	0	257,881	257,881
役員会費支出	0	0	0	0	0
会議費支出	0	0	0	99,930	99,930
旅費交通費支出	0	0	0	81,628	81,628
給与手当支出	0	0	0	1,948,163	1,948,163
顧問料支出	0	0	0	267,268	267,268
通信運搬費支出	0	0	0	236,671	236,671
福利厚生費支出	0	0	0	470,120	470,120
消耗品費支出	0	0	0	17,423	17,423
水道光熱費支出	0	0	0	38,756	38,756
支払手数料支出	0	0	0	22,942	22,942
賃借料支出	0	0	0	281,354	281,354
租税公課支出	0	0	0	4,015	4,015
諸会費支出	0	0	0	17,666	17,666
渉外費支出	0	0	0	2,839	2,839
保守料支出	0	0	0	39,420	39,420
事業活動支出計	17,425,675	2,020,411	19,446,086	3,786,076	23,232,162
事業活動収支差額	-1,517,219	-44,237	-1,561,456	-20,478	-1,581,934
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
投資活動収入計	0	0	0	0	0
2. 投資活動支出					
投資活動支出計	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0	0	0
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
当期収支差額	-1,517,219	-44,237	-1,561,456	-20,478	-1,581,934
前期繰越収支差額					
次期繰越収支差額					

財産目録

平成30年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として。	227,008
	預金	普通預金		3,099,718
		普通預金十六銀行今 沢町支店 (0323602	運転資金として。	1,604,700
		普通預金ゆうちょ銀 行	運転資金として。	1,495,018
未収入金		公益事業の未収金・手数料。	146,850	
流動資産合計				3,473,576
(固定資産)				
基本財産				
	基本財産	定期預金大垣共立 銀行県庁支店 (一 般)	公益目的保有財産である。	6,445,285
		普通預金大垣共立 銀行県庁支店 (一 般)	公益目的事業に果実を充当。	4,001,402
特定資産				
	特定資産	定期預金岐阜信用 金庫六条支店 (一 般)	記念事業の資産である。	5,095,791
その他固定資産				
	什器備品			9
	電話加入権			72,500
	保証金		賃貸家賃保証金。	144,180
固定資産合計				11,757,765
資産合計				15,231,341
(流動負債)				
	未払金		日本栄養士会 (未払会費)	234,000
	前受会費		会費前受金	30,000
	その他預り金		源泉税預り金	764,892
流動負債合計				1,028,892
負債合計				1,028,892
正味財産				14,202,449